

《Lesson 3》 be 動詞の原形 be の使い方 (否定文・疑問文)

be が入る否定文や疑問文は、

文全体が「いったい何の文なのか？」によって決まります。

文全体が「will (助動詞) の文なら、will の否定文や疑問文」を作り、文全体が「一般動詞の文 (want to など) なら、do/does/did を使って否定文や疑問文」を作っていきます。

<例 1> **She will be a doctor.** (彼女は医者になるでしょう)

↓ will (助動詞) の文なので

【否定文】 She will not (won't) be a doctor. <彼女は医者にはならないでしょう>

【疑問文】 Will she be a doctor? <彼女は医者になるつもりなのですか>

→ Yes, she will. / No, she won't (will not).

<例 2> **He wants to be popular.** (彼は人気でいたいです)

↓ 一般動詞の文なので

【否定文】 He does not (doesn't) want to be popular. <彼は人気にはなりたくないです>

【疑問文】 Does he want to be popular? <彼は人気になりたいのですか>

→ Yes, he does. / No, he doesn't (does not).